

関連法規等
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・東京都教育委員会の教育目標 ・多摩市教育委員会の教育目標

本校の教育目標
<ul style="list-style-type: none"> ◎実行する子 ◎思いやりのある子 ◎健康な子

児童の実態
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な学習内容を概ね習得している。 ○他者との関わり合いや協働的な学びを通して、自分の考えをもつことができている。 ○学習態度は良好である。「主体的に学習に取り組む態度」の質的向上が今後の課題である。 ○自分の考え発表したり、相手に伝えたりすることに自信がもてない。

学力向上のための重点（学校経営方針の要点）

確かな学力を身に付けられる学習指導の充実	本校のESDが目指す力や態度
<ul style="list-style-type: none"> ○分かりやすい授業の実践と学習の効率化 ○基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得、「東京ベーシック・ドリル」とそれらを活用する学習活動の重視 ○課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成（資料やグラフの丁寧な読み取り） ○「主体的・対話的で深い学び」の視点から日常の授業改善に取り組み、主体的に学習に向かう意志と態度を育成 ○身に付けた力を生活の中で「活用する力」の育成 ○幼・保のつながりを意識したスタートカリキュラムや小・中学校の学習内容のつながりを意識したスパイラルな指導展開 ○体験的、問題解決的な学習活動の展開 ○習熟度別指導など個別最適な学習指導や協働学習の充実 ○学習評価の充実とカリキュラム・マネジメントの充実 ○一人一台端末等の積極的な活用（ロイロノート、アプリケーションの『ミライシード』、プログラミング教育、インターネット検索等）によるICT活用能力の育成 ○ユニバーサルデザインに基づく学習指導及び学習環境の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい解決策を考える力 ・見通しをもって計画を立てる力 ・広い視野をもち物事の見方を変えて考える力 ・自分の考えをまとめて伝える力 ・相手の立場を考えて行動する力 ・粘り強く取り組む力 ・自ら学習活動を振り返って次につなげる力 ・様々な人やものに支えられて自分がいることを実感する態度 ・すすんで他者のために行動する態度

本校の教育目標（目指す児童像）に迫る手だて

学習指導内容	学習指導方法	学習環境整備
<ul style="list-style-type: none"> ○「基礎的・基本的内容」の充実 ○「書く活動」 記録・要約・説明・論述・表現・発表等の徹底 ○「話す・聞く活動」 日直スピーチ・調べ学習の発表・伝え合い、リスニングでの聞き取り指導 ○「読む活動」 長文の読解、指示語の理解 自力読解→学級での読み深め ○「話し合う活動」 生活、総合的な学習の時間、学級活動、「特別の教科 道徳」（考え、議論する道徳）他、話し合いや学習に向かう意志と態度の向上 ○毎時間の授業のねらいの明確化 ○学習活動の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習形態の工夫 一斉・習熟度別・グループ・ペア・個人等 ○「学びに向かう力」の育成 導入→展開→まとめの繰り返し・積み上げ ○問題解決能力を育てる指導の工夫 問題解決の過程に沿った展開 対話活動の充実 ○読み聞かせや読書活動の充実 全校一斉朝読書、読書旬間、読み聞かせ（学校図書館司書・教員・図書ボランティア） ○ノート指導の工夫 自分の考えの筋道が分かるノート指導 自分の思いや気持ちを言葉で表現していくノート指導 ○評価の工夫 全ての学習で行う指導・支援・評価の一体化 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一台の端末、プロジェクト・電子黒板等の積極的な活用 ○学習内容が分かるような板書 ○学習の足跡が分かるように「めあて」「予想」「結果」「自分の考え」「友達の考え」「まとめ」「振り返り」などのカードの掲示 ○発表の仕方の工夫 ○ユニバーサルデザインを取り入れた教室環境の工夫。

授業改善に向けた取組の重点（具体的な工夫・改善のためのサイクル）

<p>授業改善推進プラン及び年間指導計画作成 共通：7つの柱の周知・徹底</p> <ol style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な技能や知識の習得・反復 「東京ベーシック・ドリル（以下 東京BD）」、習熟に応じた立ち戻る指導の充実 ②思考力・判断力・表現力育成のために 考える場面・伝え合う場面の意図的な設定、課題解決に向けた話し合いや学習に向かう意志と態度を高める魅力ある活動の重視 ③授業時数の確保 ④学習規律の確立 きまりを守る・約束を守る児童の育成 ⑤個に応じた指導 特別支援教育の充実、アプリケーションの「ミライシード」の取組 ⑥健全な心身の育成：自己肯定感・自尊感情の育成、「ありのままの個」が大切にされている実感、家庭での会話・コミュニケーションの充実、全校一斉朝読書 <p>＜豊小家庭学習のめやす＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本：日記・音読・漢字練習・計算練習・自主学習（発達段階に応じた自主学習を奨励する） ○発展：(例) 読書、調べ学習やまとめ学習（理科・社会、体育・総合的な学習の時間他）、予習・復習 ○アプリケーションの「ミライシード」 	<p>PLAN</p>	<p>授業改善推進プランの改善 共通：学校評価における授業評価の改善事項検討 →次年度の重点へ 学校関係者評価の集計、校内研究の成果反映のための事後研究のあり方を検討、学校内部評価を踏まえた教育課程の編成、年間指導計画の見直し（特に総合的な学習の時間等）、OJT及び自主研修授業の総括 →改善策立案</p> <p>国語：体系的語彙指導のための学習活動の充実 算数：系統的な数学的活動の取組のまとめ 社会・理科：「主体的・対話的で深い学び」のための教材の共有化 生活・総合：学習による児童の変容の検証と次学年の取組の具体化</p>	<p>ACTION</p>
<p>授業改善推進プランの実施 共通：ESDを意識した「自ら考え、実行する子」の育成を目指す授業の展開、問題解決的な学習、汎用的能力の育成、学校での学習と家庭、学習での反復練習、幼稚園・保育園の学びを理解したスタートカリキュラムの充実と中学への系統立てた指導 一人一台端末を活用した、個別最適な学習の充実 一つの目標に対し、対話を重ねながらの協働的な学び</p> <p>国語：語彙力を高めるため、「辞書引き」「東京BD」等の指導の工夫を行う。読解や文章の要約する力を高める指導、自分の考えに自信をもって相手に伝えるための指導、相手に物語文、説明文等の視点に沿ったキーワードを捉える指導</p> <p>算数：数学的活動の充実を図り、算数科の学習を統合的・発展的に考察する指導。「東京BD」、「ミニテスト」等の反復学習を行い、数と計算についての基礎・基本の指導の徹底</p> <p>社会・理科：児童の生活と関連付けた課題の設定、問題解決的な学習の指導からの主体的な学習態度の育成、ICTを活用した指導の充実、「東京BD」、実験器具の取扱い指導の充実等、基礎・基本的な学習内容の指導</p> <p>生活・総合：校内研究（ESDの実践・授業の公開・協議会）の取組、ファシリテーターとしての教師の役割の追究、ESDカレンダー、探究のスパイラル、スタートカリキュラムを意識した指導</p>	<p>DO</p>	<p>授業改善推進プランの評価 共通：教科、単元等の目標の明確化と適切な評価。評価基準の保護者会等での説明、一人一人の学習の成果や状況の把握、学校運営連絡協議会等での意見収集、教務・研究主任及び各教科主任・学年ブロックによる評価項目の設定、年間指導計画及び評価計画の内容や時間数の見直し、評価・指導・支援の一体化による授業改善取組状況の把握</p> <p>国語：「東京BD」、ワークテスト、ノートの記述、発言、学力向上を図るための調査の評価・分析</p> <p>算数：「東京BD診断テスト」、ワークテスト、ミニテスト、ノートの記述、発表、学力向上を図るための調査の評価・分析</p> <p>社会・理科：ワークテスト、ノートの記述、発言、ノートの記述、学力向上を図るための調査の評価・分析</p> <p>生活・総合：授業及び小単元ごとの効果・検証（聞いて・助けて・見守るファシリテーターとしての教師の役割、指導の充実・思考ツールの活用状況）</p>	<p>CHECK</p>
<p>家庭や地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「早寝・早起き・朝ごはん」食育の推進：食事の質の見直し、睡眠時間の確保、SNS豊ヶ丘ルール・家庭ルールの徹底、規則正しい生活のリズム、学力向上の効果を各家庭や地域へ周知・連携協力の強化◆授業公開の周知 ◆HP上への改善プランの掲載◆学校・学年便りでの学力向上記事を掲載◆保護者・地域学校関係者評価の学力向上項目の実施◆地域学校協働本部によるマンパワーの活用◆地域未来塾での外部講師や地域の人材の積極的な活用 			